

橋本西山地域デマンド交通の実証運行について

●概要

主に、橋本地域の丘陵地や西山地域の住民が、高齢化により居住地域の坂道の移動が困難になっている状況を受け、その外出支援のために始まった取り組み。地域の NPO 法人道しるべ（※）が中心となり、平成 28 年度からデマンド運行についての勉強会や住民アンケートなどを経て、令和 2 年 3 月に第 1 回目、9 月～10 月に 2 回目、令和 3 年 11 月～12 月 3 回目の実証実験を行った。

※NPO 法人道しるべ とは・・・

高齢化する地域住民の助け合いの組織、平成 24 年 5 月に設立。
会員の知識と経験を活かし、家屋修理や庭木の剪定、困りごとや法律相談などを行ってきた。その一環として現在、移動支援サービス（デマンド運行）に取り組んでいる。

●経過

月 日	内 容
平成 28 年 下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に関する勉強会を実施（7 回） ・住民アンケートを実施
令和元年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO 法人道しるべが中心となり、橋本地域オンデマンド交通推進実行委員会を結成 ・ 第 1 回実行委員会を開催
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回八幡市地域公共交通会議（任意協議会）
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 回実行委員会を開催
令和 2 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 3 回実行委員会を開催
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 4 回実行委員会を開催 ・ デマンド実証実験に向けた住民説明会を実施、会員登録の受付
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 回八幡市地域公共交通会議（任意協・書面）
同月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回デマンド実証運行（3/1～3/14） ・ デマンド運行に係る勉強会①（第 1 回実証運行の結果報告）
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 5 回実行委員会を開催
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンド運行に係る勉強会②（第 2 回実証運行の提案）
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 3 回八幡市地域公共交通会議（任意協）
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンド運行に係る地元説明会（9/14～9/18 計 7 回） ・ 第 2 回デマンド実証運行（9/23～10/19）
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンド運行に係る勉強会③（第 2 回実証運行の結果報告）
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンド運行に係る勉強会④（関係者によるグループ討議）

令和3年1月	・デマンド運行及び南北バス路線に関する合同勉強会 (それぞれの取組みの課題について議論)
3月	・第4回八幡市地域公共交通会議(任意協・書面)
7月26日	・デマンド運行に係る勉強会⑤
7月29日	・第1回八幡市地域公共交通会議(法定協)
8月～9月	・コロナ禍によりデマンド第3次実証運行延期
11月	・NPO 法人道しるべによる移動支援サービス利用者説明会の開催
11月～12月	・第3回デマンド実証運行(11/16～12/15)

●第1回実証運行の結果について

期 間	令和2年3月1日～3月14日 ※日曜日を除く12日間
対 象	橋本栗ヶ谷、狩尾の住民
利用料	無料
利用数	延べ29件(利用者数23名)
運転ボランティア	5名(自家用車持ち込み)
利用先	病院(12件)、買物(12件) その他(美容院、サークル参加など)(5件)
課 題	既存交通機関(バス・タクシー)を圧迫しない方策が必要

●第2回実証運行の結果について

期 間	令和2年9月23日～10月19日
対 象	橋本・西山地域
利用料	無料
利用数	延べ118件(利用者数25名)
運転ボランティア	8名(自家用車持ち込み)
利用先	病院(17件)、買物(15件)、公共施設(14件)、サークル(9件) 会合(7件)、銀行(1件)、その他(2件)
課 題	○自家用車利用から公共交通利用へ、地域住民の意識を転換するための取組みが必要。 ○実験の趣旨は、地域の坂道移動を助ける「ラストワンマイル」なので、そのことを地域の利用者に周知することが必要。 ○既存交通機関(バス・タクシー)を圧迫するのではなく、共存できるような仕組み作りが必要。

●第3回実証運行の結果について

期 間	令和3年11月16日～12月15日
対 象	橋本・西山地域内限定
利用料	無料
利用数	延べ85件（利用者17名）
運転ボランティア	7名（自家用車持ち込み）
利用先	病院（49件）、買物（13件）、郵便局（4件）公共施設（2件）、サークル（2件）、バス停「ひかり」（2件）、その他（10件）
課 題	○利用会員数94名に対して利用者は17名（約18%）。 ○利用者が特定の年齢層（70～80歳代）に偏っている。 ○女性が多い（約9割）。 ○バス停への送迎は1件のみ。 ○利用者の居住地は東山本、西山本、橋本興正が多く偏りがある。 ○運転ボランティアの稼働可能日に偏りがある。 ○一番多い利用時間帯は10～11時台 （一番早い時間9時10分台、遅い時間15時40分台） ○区域内限定利用の更なる周知が必要。

●実証運行1回～3回までの結果概要

回数	第1回	第2回	第3回
実施期間	R2.3.1～3.14	R2.9.23～10.19	R3.11.16～12.15
利用対象者	橋本栗ヶ谷、狩尾	橋本・西山全域	橋本・西山全域
対象区域	制限なし	制限なし	橋本・西山区域内
利用料	無料	無料	無料
利用者数	23	25	17
利用件数	29	118	85
運転ボランティア	5	8	7
利用先	①病院（41%） ②買物（41%）	①病院（27%） ②買物（24%）	①病院（60%） ②買物（16%）

●今後のスケジュール

第4回実証運行：令和4年2月21日～3月28日（予定）

目 的：利用会員（94名）への周知と活用促進

運行区域：橋本西山地域内に特定

※以上を実施後、本格運行（有償）に向け地域公共交通会議で議論を行う。